



2026
5
No.890

今月の表紙
第13回 桜cafeフェスティバル開催!



Welcome to Chizu 桜Cafe フェスティバル

TOPICS

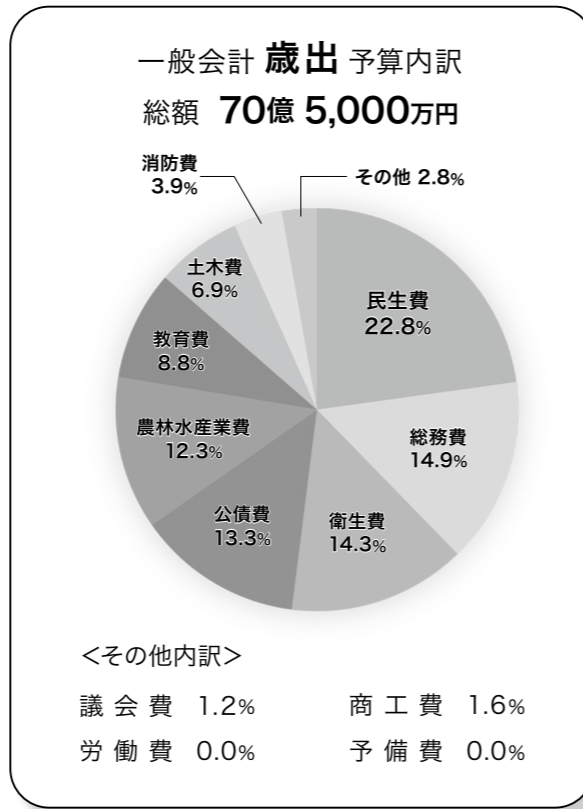
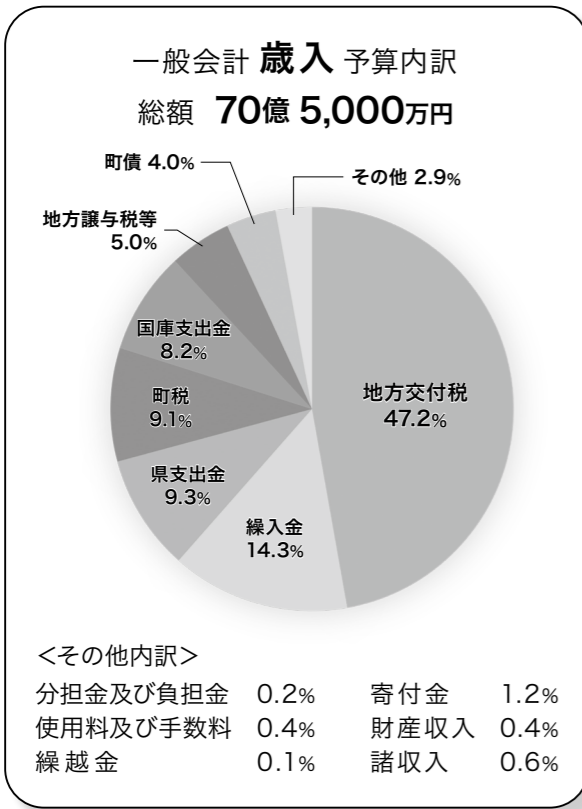
- 第13回桜Caféフェスティバル開催!..... 2P
- まちの予算..... 3~6P



the most beautiful
villages
in japan

智頭町は
「日本で最も美しい村連合」
に加盟しています。

一人ひとりの人生に寄り添えるまちへ



令和8年度

まちの予算

一般会計は、前年度比2.6%（1億8,000万円）増の70億5,000万円です。特別会計・企業会計を含めた予算総額は前年度比10.3%（3,977万円）増の126億8,241万円となりました。

令和8年度も、「第7次智頭町総合計画」に沿った事業及び「第2期智頭町総合戦略」の重点施策の推進に取り組みます。本町の将来像に掲げる「一人ひとりの人生に寄り添えるまちへ」の実現に向けて、引き続き住民の皆さんのご協力をよろしく願います。

依然として厳しい財政状況が続きますが、地域福祉・子育て支援・移住定住促進・農林業振興・防災体制整備・道路橋りょう整備など、様々なニーズにお応えするための充実した内容となっております。住民の皆さんが住んでよかったと思えるまちを目指します。

会計名	令和8年度	令和7年度	増減
一般会計	70億5,000万円	68億7,000万円	1億8,000万円
国民健康保険事業特別会計	7億1,464万円	7億2,785万円	△1,321万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	107万円	121万円	△14万円
公共用地先行取得事業特別会計	9万円	5万円	4万円
介護保険事業特別会計	10億9,289万円	10億5,834万円	3,455万円
介護保険サービス事業特別会計	1,764万円	7,428万円	△5,664万円
後期高齢者医療特別会計	1億4,249万円	1億2,266万円	1,983万円
簡易水道事業会計	2,612万円	2,547万円	65万円
公共下水道事業会計	3億8,526万円	3億9,441万円	△915万円
農業集落排水事業会計	4億7,739万円	4億7,778万円	△39万円
水道事業会計	1億2,634万円	1億2,829万円	△195万円
病院事業会計	26億4,848万円	27億6,230万円	△1億1,382万円
合計	126億8,241万円	126億4,264万円	3,977万円



桜Cafe フェスティバル 第13回

4月5日(日)、第13回智頭河畔Cafeフェスティバルが開催されました。4月4日(土)も開催予定でしたが大雨と強風の影響により、やむを得ず中止となり、2日目のステージイベントのみの開催となりました。今年は開花のタイミングもよく、イベント当日は桜も満開で、多くの来場者が花見を楽しんでいる様子が見られました。ステージイベントも盛り上がり、会場全体が終始和やかで活気ある雰囲気になりました。町外からの来場者も多く「桜がとてもきれいで癒された」「屋台が充実していて楽しかった」「また来たい」といった声が聞かれました。

また同日、町民グラウンドで「わんこフェスタ」も開催されたこともあり、桜Cafeフェスティバル会場にも愛犬を連れた来場者が多く見られ、訪れた人々の笑顔が広がりました。

麒麟ビール(株)「晴れ風ACTION」取組について



麒麟ビール(株)では、ビールとともにたくさんの笑顔や、人と人とのつながりを育んできた日本の風物詩を未来に繋ぐため、今までの感謝の気持ちを込めて市区町村が行う風物詩の保全・継承に係る取り組みを支援されています。

今年、智頭河畔桜土手の桜の保全活動等が支援の対象として選定されました。

- <寄附方法>
- ①麒麟「晴れ風」を購入する
 - ②専用サイトから1日1回無料で配布される「晴れ風コイン」を使って寄付する(無料)



こちらのQRコードからサイトにアクセスし、寄付することができます。多くの参加をよろしくお願いいたします。

令和8年度

地域活性化

総合計画費:332万円

企画課

町の最上位計画である第7次総合計画が令和8年度末で終期を迎えるため、庁舎内ワーキンググループや住民ワークショップを通じて広く意見を伺いながら第8次総合計画を策定します。

移住定住促進事業:6,353万円

企画課

移住・定住者に対する支援やイベントへの参加により、町内への移住定住を促進し、緩やかな人口減少を目指します。

また、二地域居住者に対する支援を行うことで、関係人口を増やし、まちの課題解決への糸口を探りながら移住者の増加を図ります。

商工振興費:6,944万円

企画課

町内の商工振興を目的とし、商工会への交付金や店舗改修・新規創業への補助、企業の設備投資などを支援するとともに、特定地域づくり事業協同組合の運営を支援し、安定した雇用の創出を図ります。

また地域おこし協力隊を配置し、駅前周辺の課題解決やにぎわい創出を図ります。

国際交流事業:188万円

企画課

姉妹都市である大韓民国江原道楊口郡へ職員の長期派遣やスポーツ交流(訪問団の受入れ)を実施することで、他国の文化や制度を知り、人材育成や地域間の交流を深めます。

ふるさと基金費:7,358万円

総務課

智頭町への「ふるさと納税」寄付者を増やし、財源の確保に取り組むとともに、返礼品の新規開拓に努めます。

おせっかい奨学パッケージ推進事業:1,485万円

企画課

町外の高校や大学などで学ぶ智頭町出身の子どもたちを町ぐるみで支援し、子どもたちの学びの機会と地元への愛着を創出します。奨学金ローン返済への補助のほか、インターンプロジェクトにより、地元就職したい奨学生へ支援を行います。

地方創生推進事業:3,462万円

企画課

国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、第2期智頭町総合戦略に盛り込んだ重点施策を着実に実行していきます。

「スタートアップしやすいまち」を目指した、多世代・多業種融合型オープンイノベーション推進事業

起業や新分野進出の機会を提供するため、中間支援組織「CHIPs」に対し運営費を支援し、スタートアップから開業後の伴走支援などをワンストップで行います。

インバウンド誘致で切り拓く麒麟のまち圏域の未来創造事業

インバウンド誘致のために必要な環境整備を行うとともに、智頭町の風物詩である季節のイベントのレベルアップを図ります。

一般会計の主な事業

福祉・子育て・教育

子育て支援センター:697万円

教育課

出生率の低下に伴い、利用者数が減少している子育て支援センターをちづ保育園内に移転し、保育園と連携しながら子育て支援へ繋がります。

事務局費:8,454万円

教育課

各団体との連携、補助等を行い、円滑な教育活動の推進を図ります。令和2年度に整備した小・中学生1人1台のタブレット端末について、令和8年度に更新します。

スクールバス運行管理事業:5,904万円

教育課

小学校、中学校及び保育園に通う児童生徒園児の利便性向上、安全確保に努めるとともに、保護者の負担軽減を図ります。

国際交流事業:365万円

教育課

姉妹都市である大韓民国江原道楊口郡と中学生を中心とした青少年交流事業を実施し、友情と友好を深め親善を図ります。令和8年度は楊口郡中学生が智頭町を訪問します。

健康教育事業:206万円

福祉課

生活習慣病などの予防や改善のため、各種健康教室・予防教室を開催します。令和8年度は、特にフレイル予防の取組として智頭病院や関係団体と連携し、口腔・栄養に関する教室を充実させます。

各種予防事業:4,948万円

福祉課

疾病罹患の予防、罹患時の重症化予防、社会的蔓延防止のため予防接種にかかる費用助成を行います。

わが家で子育て応援給付金:121万円

教育課

生後8週～1歳までのお子さんを自宅で育児する家庭を支援します。祖父母による育児でも可。(月額3万円/人)

その他福祉関係の主な事業

福祉課・福祉事務所

・社会福祉総務費	1億 968万円
・障がい者福祉費	3億3,556万円
・特別医療費	4,746万円
・生活保護費	1億 696万円
・重層的支援体制整備事業(介護)	4,061万円

インフラ・防災

防災費:9,947万円

総務課

防災行政無線の操作卓を更新するとともにJアラート(全国瞬時警報システム)受信機の高機能化を図ることで、防災力向上に努めます。

安全安心なまちづくり推進事業:787万円

地域整備課

木造住宅が多数を占める本町において、耐震診断(無料)や設計・改修にかかる費用を助成することで、住民の安全・安心な住環境整備を図っていきます。

道路維持事業:1,787万円

地域整備課

社会資本整備総合交付金事業:9,288万円

緊急自然災害防止対策事業:2,158万円

道路メンテナンス補助事業:9,481万円

町道や橋梁の整備・修繕・点検を行い、安全安心なインフラ整備を進めます。

共助交通運行事業:7,473万円

企画課

令和5年度に運行開始したAI乗合タクシー「のりりん」が「持続可能な交通体系」として維持し続けることができよう、適切な運行管理に取り組んでいきます。

除雪事業:1,859万円

地域整備課

町道等の除雪作業を実施し、降雪時通行の安全確保に努めます。また、近年の大雪に対応するため、集落に貸与する小型歩道除雪機を5台確保します。

地籍調査事業:2億2,100万円

地籍調査課

継続11計画区(三吉、大呂、中原、福原、西野)、新規3計画区(埴師、西野、駒帰)、以上計14計画区の調査を行います。ご協力をお願いします。

農業・林業

林業事業体等支援事業:6,753万円

山村再生課

林業事業体の収益性向上及び林業労働安全を確保することで、持続可能な林業経営の確立に繋げるとともに森林の持つ公益的機能の高度な発揮を目指します。

*マルチフォレスター派遣体制強化を行い、林業事業体への派遣体制構築を図ります。

※マルチフォレスターとは…多様な技能を有する林業人材

林道維持管理事業:1,537万円

地域整備課

県営林道事業:2,528万円

公共林道事業:1,310万円

林道利用者の安全確保と利便性の向上を図るとともに、町の基幹産業である林業の振興を目的に林道の整備・維持管理を行います。

森づくり作業道整備事業:2,466万円

山村再生課

森林作業道開設に係る経費、搬出道の維持改良経費を支援し、素材生産性の向上、素材生産コストの低減を図り、森林の適切な管理と森林資源の有効利用に繋がります。

鳥獣等被害防止事業:1,842万円

山村再生課

人里に出没するニホンジカやイノシシ等の有害鳥獣による農林業への被害を防ぐため、柵や檻を設置する費用の補助や猟友会への支援を行います。

地域おこし協力隊を配置し、有害獣の捕獲・食肉利用の促進をはじめジビエを切り口にした地域ブランド化・関連ビジネスの創出まで総合的な対策による地域づくりの推進を図ります。

まちの話題

3 / 10

日本海新聞ふるさと大賞2025 表彰式が行われました



スポーツ・文化功労賞の義仲さん(前列左)
地域貢献賞の河四子供会(前列右1~5番目)

「日本海新聞ふるさと大賞」は、鳥取県内でスポーツや文化振興、地域発展に寄与した個人・団体を顕彰しています。

3月10日(火)にふるさと大賞2025の受賞式が行われ、地域貢献賞を河四子供会の皆さんが、スポーツ・文化功労賞を智頭中学校3年生の義仲輝大さんが受賞しました。

河四子供会の皆さんは、智頭駅前の植花や清掃などの美化活動を毎年継続して実施し、魅力ある地域づくりに貢献しました。

義仲さんは、鳥取県中学校総合体育大会水泳競技の部において、男子個人メドレー400mで優勝するなど顕著な成績を残しました。受賞者の皆さま、おめでとうございます。

3 / 15

恋山形駅にトイレが設置されました



多くの観光客が訪れることから設置を望む声が多くあった智頭急行恋山形駅のトイレが完成。3月15日(日)にお披露目式が執り行われました。

智頭急行株式会社では、このトイレの設置に向け「恋がかなう駅『恋山形駅』トイレ新設プロジェクト」を開始、この期間中に実施されたクラウドファンディングでは、目標を大きく上回る支援が集まったことから、新たなフォトスポットも整備されました。

また、クラウドファンディングネーミングライツコースにも応募があり、副駅名が「鉄道本舗」に決まりました。

3 / 17

智頭駅前どうだん広場に「CHIZU」モニュメントが設置されました



智頭駅前どうだん広場に「CHIZU」のアルファベットを表したモニュメントが設置され、除幕式が行われました。この設置は、インバウンド誘客の一環として(一社)智頭町観光協会が実施したもので、智頭町の特徴を表す木の質感で仕上げられています。

このようなモニュメントは、最近全国の様々なところで設置が相次いでおり、記念写真等の投稿がSNS上で流行しています。(一社)智頭町観光協会の河村実則専務理事は「記念写真を撮影するなど、智頭町内での滞在が思い出に残るよう、多くの人に利用して欲しい」とコメントしました。

まちの話題

2 / 4

おせっかい協賛企業のエスマートちづ店から智頭小学校に図書カードが寄附されました



2月4日(水)、エスマートちづ店から智頭小学校に、図書カードが寄附されました。

(株)エスマート(本社:鳥取市/NPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタルグループ)では、店頭取扱商品の中から特定の商品を「寄附付商品」と定め、該当商品の購買があれば商品代金の一部を寄附金として蓄積し、店舗を構える自治体の学校などに寄附する、という活動をグループで行っています。今回智頭小学校への寄附は、その一環として行われました。

エスマートちづ店は、令和5年12月の開店以来、本町の「おせっかいのまちづくり」取組に賛同する「おせっかい協賛企業」として啓発活動などに取り組んでいます。今回は前年の寄附額61,000円分の倍以上である124,000円分が寄附されました。

寄附へとつなげるためには、本町在住者が専用のカードに登録し、買物時にカードを提示する必要があります。支払い方法は現金・カード・電子マネーなど、どの方法でも大丈夫です。また、対象商品は私たちにとって日頃なじみのある商品など多岐に渡り、店頭でも見つけやすいように、プライスカードに表示されています。



◀寄附につなげるためには、このカードの提示が必要です。

3 / 8

次期智頭町総合計画の策定に向けた町民ワークショップ開催



次期総合計画策定に向けた町民ワークショップを開催し、午前の部24人、午後の部34人が参加されました。人口減少や少子高齢化など課題が山積する中で、10年後の智頭町を見据え「暮らし」、「子育て・教育」、「地域」、「福祉」、「産業」の5つのテーマで「ホットエアバルーンを飛ばそう」というアクティビティを通じて、持続可能なまちを目指し、現在町が取り組む施策や事業について、その必要性や効果を検証し、継続すべきか見直すべきかなど、活発な意見交換が行われました。

参加者からは「今後も行政と民間が協働して町の未来を考える必要がある。機会があれば次回も参加したい」などの感想をいただきました。

今年度も、テーマごとのワークショップ開催を予定していますので、引き続き多くの参加やご意見をお待ちしています。



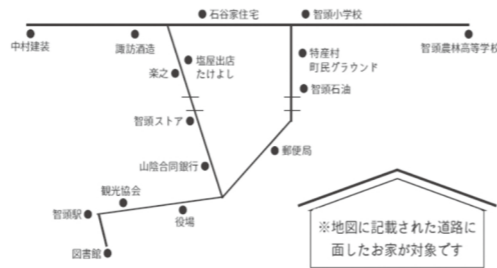
「格子戸・藍染のれん」設置希望者を募集します

令和8年度智頭宿魅力アッププロジェクト「格子戸・藍染のれん」の設置希望者を募集します。智頭農林高校の生徒が製作した「木の格子戸」、「藍染のれん」をつけてくださる人を募集しています。これまでに、格子戸13軒と藍染のれん33軒に設置させていただきました。

対象

地図に記載された道路に面したお宅、
または観光地等

※総合的に判断して対象を決定しています。



募集軒数

格子戸 1軒 藍染のれん 3軒

※ただし、のれんのサイズは幅90cm・長さは120cmまでとします。短く横に長いのれんなどは相談ください。格子戸・藍染のれんともに、多数の応募があった場合は選考となります。

募集期間 5月9日(土)~14日(木) 必着

所有者負担 なし

説明会 5月9日(土) 午前10時30分~11時30分
ちえの森ちづ図書館 つどいの広場

決定通知 電話連絡いたします。

- 応募要件
- ① 説明会に参加できる人
 - ② 格子戸・のれんともに、高校生との打ち合わせやお披露目会等に参加、協力いただける人
 - ③ 藍染のれんをイベントや土日、祭日にかけていただける人



応募方法 説明会で配布する応募用紙に必要事項を記入の上、応募先に郵送または持参ください。

協力 藤縄建具店、企業組合藍染工房ちづぶるー

問合せ先 鳥取県立智頭農林高等学校「智頭宿魅力アッププロジェクト」係
☎75-0655 メール: tizuno-h@g.torikyo.ed.jp

木造住宅耐震化補助制度について

地震に対する住宅の安全性の向上を図るため、平成12年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修等工事にかかる費用の一部を補助します。

令和8年度から3年間限定ではありますが、補助率の引き上げを行い、補助対象事業額を上限に全額補助を行います。

種類	補助率	補助限度額及び補助対象事業額
耐震診断 (診断士派遣)	10/10	所有者負担なし ※1棟につき延べ床面積が280㎡以内で、階数が2階以下の木造住宅が対象
耐震診断 (補助金)	10/10	一戸あたり補助限度額 204,000円 (補助対象事業額:204,000円)
耐震改修設計 (補助金)	10/10	一戸あたり補助限度額 320,000円 (補助対象事業額:320,000円)
耐震改修 (補助金)	10/10	一戸あたり補助限度額 1,750,000円 (補助対象事業額:1,750,000円)

※今年度の町の予算に限りがあるため、申し込み多数の場合は、来年度以降の実施になる可能性がありますのでご了承ください。
※事業費が補助対象事業額以上になる場合、差額は自己負担となります。

問合せ先 役場地域整備課 ☎75-4113

まちの話題

3/23

尾見共生の里実行委員会×住友生命保険相互会社鳥取支社
「とっとり共生の里」活動協定を締結!!



尾見集落と住友生命保険相互会社が、「とっとり共生の里」の活動を行うにあたり協定を締結しました。令和8年度から5年間にわたり、農地や地域資源を保全しながら農業の活性化や特産品づくり等に取り組めます。

尾見集落の代表青木正篤氏は「楽しい活動を心がけ、活力ある集落の実現に協力いただきたい。」とし、住友生命保険相互会社鳥取支社長の三島靖之氏は、「地域と直接的に関わり、農地の保全だけでなく交流を深めていきたい。」と意欲を語られました。平井知事と金児町長からは、今後の活動に対する激励の言葉がかけられました。

企業版ふるさと納税をいただきました

2/2

[福岡県] 株式会社アイキューブドシステムズ
希望用途:交通政策(ICTを活用した住民参画型交通ネットワーク整備事業)

2/17

[鳥取市] 山陰オーヤラックス販売株式会社
希望用途:地域とともに健やかに暮らす

3/24

[八頭町] 株式会社あきんど太郎
希望用途:つながる人材・仕事づくり



智頭町への納税、ありがとうございました。

令和8年度 住民健診(検診)のお知らせ

がんや糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病は、40歳頃からその兆候が現れはじめ、重症になるまで自覚症状が出ません。**自覚症状がない生活習慣病を早くに見つける方法が、住民健診(検診)です。**

年に1回(乳がん検診は2年に1回)、継続して健診(検診)を受けることで、生活習慣病を早期に発見し、早期治療とその後の安心した生活につながります。



受診券について

受診券は、5月下旬頃に個人宛に郵送します。健診(検診)受診時は必ずお持ちください。毎年紛失される人が多数おられます。必ず大切に保管してください。

4月1日以降に転入された場合、受診券が届かない場合がありますので問い合わせください。

健診の受け方

①年齢、加入している健康保険等により、受診できる健診(検診)が異なります。詳しくは下表をご覧ください。

②「**集団健診(検診)**」か「**医療機関健診(検診)**」のどちらかを選んでください。

● 集団健診(検診)

受診券に同封の案内通知で日時・場所を確認の上、受診してください。

※各地区をまわる結核・肺がん検診、大腸がん検診以外は予約が必要です。

● 医療機関健診(検診)

受診券に同封の案内通知に健診(検診)を受診できる医療機関一覧を掲載しています。受診希望の医療機関に事前予約の上、受診してください。

[智頭病院を受診される場合]

「**広報6月号**」に専用の申込書が折り込まれます。記入の上、院内受付前にある申込書専用ボックスに入れるか、郵送、FAXで提出してください。インターネットで申し込みをすることもできます。



集団健診(検診)
予約用QRコード
6月1日から利用可



智頭病院
予約用QRコード
6月1日から利用可

受診券について

・医療機関での胃がん検診は内視鏡(カメラ)のみです。バリウム検査を希望する人は、集団検診(検診車)を利用してください。

・智頭町国民健康保険以外の健康保険被保険者の特定健康診査は、各健康保険組合や勤務先に問い合わせください。

住民健診の対象者

特定健康診査・後期高齢者健康診査	対象者(健診日時点の年齢)
特定健康診査	智頭町国民健康保険に加入している 40~74歳(健診日時点の年齢)の人
後期高齢者健康診査	後期高齢者医療制度に加入している人
がん検診等	対象者(令和9年4月1日時点の年齢)
胃がん、結核・肺がん、大腸がん	40歳以上の人
子宮頸がん	20歳以上の女性
乳がん	40歳以上の偶数年齢の女性
肝炎ウイルス検査	40歳以上で今まで受けたことがない人
骨密度検査	20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・45歳 50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性

問合せ先

保健センター福祉課

☎75-4101

智頭病院だより

「あなたの暮らしと病院を考える会」

開催報告

住民の皆さまへの病院の現状説明ならびにお声を伺いながら、今後の運営に反映させていくため、「あなたの暮らしと病院を考える会」を町内6地区で開催しました。

病院の現状や今後の方向性について、住民の皆さまと直接意見を交わす貴重な時間となりました。

最初に病院の現況について説明を行い、人口減少や医療人材の確保など、地域医療を取り巻く課題を共有し、住民皆さまとともに病院の未来を考えていく姿勢を改めてお伝えしました。

続いての院長による講演は「私たちの病院が目指す医療とは」と題し、地域に根ざした医療の重要性や、急性期から在宅まで切れ目なく支える体制づくり、そして患者さん一人ひとりに寄り添う医療の実現に向けた取り組みを紹介しました。参加者の皆さまからは「病院の方向性と必要性がよく分かった」との声が寄せられました。

座談会

その後、参加者の皆さまから日頃感じていることや、病院への期待、改善してほしい点など、率直なご意見を多数いただきました。診療時間や総合診療医の充実、救急対応への要望など、地域の暮らしに根差した声が多く、今後の運営に生かすべき重要な示唆となりました。

ミニ講演会

理学療法士・言語聴覚士・臨床検査技師による講演「健康づくりのヒント」を行いました。日常生活を取り入れやすい運動や、誤嚥予防のポイントなど、暮らしに役立つ内容が分かりやすく紹介され、参加者からは「今日から実践してみたい」との声も聞かれました。最後に質疑応答とアンケート記入を行いました。皆さまからいただいたご意見は、今後の病院運営や地域医療の改善にしっかりと反映してまいります。

次回開催のお知らせ

次回の「あなたの暮らしと病院を考える会」は、より多くの方に参加いただけるよう、内容をさらに充実させて夏頃開催する予定です。日程やテーマが決まり次第、広報や告知端末でお知らせします。地域の医療をより良くしていくため、皆さまの参加を心よりお待ちしております。

ご意見に対する回答(抜粋)

- Q 駐車場がいっぱいで停められない
- A 職員の駐車場所を移動し、利用者用スペースを拡大しました。
- Q 夜中に救急車で搬送され、診察後に帰る手段がない
- A 朝まで、一時滞在できるよう検討しています。



図書館だより

2026
本屋大賞ノミネート作品
全作品好評貸出中!



双葉社

「暁星」 湊かなえ

- ・「ありがとう」 瀬尾まいこ
- ・「インザ・メガチャーチ」 朝井リヨウ
- ・「失われた貌」 櫻田智也
- ・「エピックロスの処方箋」 夏川章介
- ・「殺し屋の営業術」 野宮有
- ・「さよならジャバウォック」 伊坂幸太郎
- ・「熟柿」 佐藤正午
- ・「探偵小石は恋しない」 森バジル
- ・「PRINCE—プライズ—」 村山由佳

月	火	水	木	金	土	日
4/27 休館日	28	29 臨時閉館	30 月末整理日	5/1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 子どもの日	6 振替休日	7	8	9	10

4月29日(祝)は臨時閉館(午後5時半まで)、5月3日(日)～6日(水)は休館します。
休館中の本の返却は、返却ポストをご利用ください。

あたまイキイキ音読教室
昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。
日時 5月8日(金)
午前10時30分～11時15分
場所 ちえの森ちづ図書館 つどいの部屋

今月のおはなし会
あかちゃんから楽しめるおはなし会です。
日時 5月10日(日)
午前10時30分～11時
5月22日(金)
午前10時～10時30分
場所 ちえの森ちづ図書館 おはなしの部屋

「針金の魔術師」
5月1日(金)～16日(土)
宮内 義臣さんの針金細工30周年記念個展を開催します。
宮内さんにとって3回目の個展となります。この機会にぜひ、ご覧ください。

新着図書(一般書)		新着図書(児童書)	
・外の世界の話聞かせて	江國 香 織	・葬式坊主なむなむ日記	松谷 真純
・劇場という名の星座	小川 洋子	・自炊の風景	山口 祐加
・ちょっと角の酒屋まで	角田 光代	・いま知りたのお米と農家の話	農山漁村文化協会
・岩手の大盛弁当屋	高森 美由紀	・奇跡の野菜方程式	橋本 進
・暗黒の彼方	堂場 瞬一	・「いい写真」ってなんだろう	大和田良ほか著
・ハングマン 鴉匠殺し	中山 七里		
・青のナースシューズ	藤岡 陽	・はっばのうえに	たてのひろし
・チップス ハゲタカ6 上・下	真山 仁	・はたらく農家 写真絵本はたらく	矢萩 多聞
・雀ちよっちょ	村 嵐	・わにおのわのじはどうかくの?	乾 栄里子

その他多数



よみがえる縄文土器！ ちづ保育園児の作品展

2月18日(水)から3月6日(金)まで、智頭町総合センターロビーにおいて「ちづ保育園児による縄文土器作品展」を開催しました。

今回の作品展は、ちづ保育園の園児たちが智頭町埋蔵文化財センター展示室を見学し、智頭枕田遺跡から出土した本物の縄文土器を間近で観察したことをきっかけに、自分たちの手で土器づくりに挑戦した作品を展示したものです。

縄文模様を一生懸命に表現したもののや、自由な発想で形づくられたものなど、子供たちならではの感性が光る力作がずらりと並びました。会場を訪れた園児たちは、自分の作品を前に「ここをがんばったよ」と誇らしげに話してくれ、会場は終始あたたかく和やかな雰囲気になっていました。



みんな頑張って作ったね!



園児の力作がずらり勢揃い!

【おはなし会に 参加してみませんか?】

第2日曜日と第4金曜日の毎月2回開催しています。あかちゃんから、特に日曜日は小学生も参加いただける内容です。ぜひ、気軽に参加ください。

八頭郡体育会表彰受賞者について

八頭郡体育会では、八頭郡体育・スポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地方体育の振興に顕著な成果をあげた体育関係者に対し、表彰を行っています。
スポーツ分野で優秀な成績を収めた、八頭郡在住の個人・団体が受賞され、本町から個人8人が受賞されました。

智頭町文化協会会員募集について

智頭町文化協会は新規の会員を募集しております。興味がありましたら、総合センター事務所(751-3114)まで連絡ください。

【智頭町文化協会加盟団体一覧】

- ・智頭町郷土芸能保存会
- ・山郷杉太鼓振興会
- ・智頭山形吟友会
- ・智頭音楽同好会
- ・智頭みどり会
- ・智頭町華道連合会
- ・むつみコーラス
- ・智頭町民コーラス
- ・杉の実会
- ・智頭写真クラブ
- ・智頭枕田縄文遺跡の保存活用を推進する会
- ・プレヤデスミュージッククラブ
- ・輪舞
- ・どうだんつつじ踊りの会
- ・鉛筆画教室「心絵」
- ・さくらの会
- ・琴星会
- ・すみれの会

スポーツ賞

【令和6年度】

野 球

- ・芦谷 優来(智頭中)
- ・志水 柊磨(智頭中)
- ・岸本 知希(智頭中)
- ・葉狩 一翔(智頭中)

【令和7年度】

陸 上

- ・寺坂 光陽(智頭小)

水 泳

- ・義仲 輝大(智頭中)

バレー

- ・坂本 太陽(智頭中)

ソフトテニス

- ・岡博明(一般)



申込み・問合せ先 役場教育課(総合センター) ☎75-3113・3114

申込み・問合せ先 ちえの森ちづ図書館 ☎75-4123

オアシスの会に参加しませんか

オアシスの会は、がんを経験された人が1人で悩まず、同じ経験をされた人と話ができる場所を作りたいという町民の思いでできました。

同じ病気を経験したからこそ分かち合えること、話せることがきっとあると思います。話をすることで、気持ちが楽になることも多いです。

2か月に1回、奇数月の最終月曜日に定期的に開催しています。申し込みは不要ですので、気軽に参加ください。

【5月の会】

【日時】 5月25日(月)
午前9時30分～11時30分頃
【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
ほのぼの 介護指導室

【問合せ先】 保健センター福祉課 ☎75-4101

有毒植物の誤食に注意

春は有毒植物を誤って食べたことによる食中毒が毎年全国で発生しており、注意が必要です。鳥取県東部でも、令和7年12月にニラとスイセンを間違えた食中毒事案が発生しています。食用と確実に判断できない植物は、絶対に「採らない! 食べない! 売らない! 人にあげない!」ことが重要です。

予防のポイント

- ① 山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。一本一本よく確認して採り、調理前にも確認しましょう。
- ② 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめ、植えた覚えのない植物は食べないようにしましょう。
- ③ 食用のジャガイモでも、芽や緑色になった部分、小さい未熟なイモには、天然毒素であるソラニンやチャコニンが多く含まれています。ジャガイモの芽や緑色の部分は十分に取り除き、小さい未熟なイモは食べないようにしましょう。



有毒植物に関するクイズ動画です!

【問合せ先】 保健センター福祉課 ☎75-4101

お知らせ

5月31日は「世界禁煙デー」 5月31日～6月6日は「禁煙週間」

たばこの煙にはニコチンや一酸化炭素等、約5,300種類の化学物質が含まれ、この中には、約70種類の発がん性物質が含まれています。

喫煙者が直接肺に吸い込む「主流煙」よりも、火のついたたばこの先から立ち上る「副流煙」のほうがより多くの有害物質を含んでいます。

喫煙している本人以外がたばこの煙にさらされることを「受動喫煙」、たばこの火が消された後も衣服等に残留する有害物質を吸い込むことを「三次喫煙」といいます。

たばこを吸う人がいるかぎり、受動喫煙、三次喫煙を完全に防ぐことはできません。喫煙時窓を開けていても、換気扇の下で吸っても、たばこの臭いがあるということは受動喫煙、三次喫煙をしているということです。

大人はもちろん、身体の機能が未成熟な子どもにとって受動喫煙は深刻な問題です。受動喫煙をなくすためには、禁煙をすることが最善の選択です。自身の健康のためにも禁煙に取り組みましょう。

禁煙に挑戦してうまくいかなかった場合も、あきらめずに再挑戦してみましょう!

※加熱式たばこも紙たばこと同様にニコチンや発がん物質を含んでいます。

はじめよう禁煙生活

①自分の力で挑戦してみる

- ・喫煙グッズを捨てる
- ・歯磨きをする
- ・口寂しさを解消するものを用意する
- ・禁煙の理由を常時確認する・・・など

②禁煙治療を受けよう!

禁煙治療を受けると、ニコチンパッチ等の処方だけでなく、「吸いたい気持ち」に対する支援も受けられます。

禁煙治療が受けられる医療機関の詳細など、禁煙に関する相談は福祉課に問い合わせください。



【問合せ先】 保健センター福祉課 ☎75-4101

ひきこもり家族教室のお知らせ

家族同士の交流を通して、ひきこもりについての理解を深めてみませんか。

※予約不要 ※個別相談にも応じます

【日時】 5月19日(火)
(受付)午前9時45分～
(開始)午前10時～正午
【場所】 さわやか会館3階第2研修室
(鳥取市富安2丁目96)
【対象者】 ひきこもり状態にある人の家族
(本人以外)

【問合せ先】 鳥取市保健所 保健医療課
☎0857-22-5616



東部ハートフルスペースを ご存じですか?

～中学校卒業後の青少年の悩みに寄り添い、
学校復帰や社会参加・自立を応援します～

不登校傾向の高校生や家庭で悩んでいる20歳くらいまでの不登校(傾向)、ひきこもりの心配のある青少年とその家族や関係者の相談に応じています。気軽に相談ください。

【日時】 5月19日(火)
午後2時～4時まで
※5月18日(月)までに要予約
【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
「ほのぼの」相談室

※相談料はかかりません。
※秘密は厳守されますので安心ください。

【予約・問合せ先】
鳥取県教育支援センター
東部ハートフルスペース
☎0857-28-2388



相談

アルコール・薬物・ギャンブル等 家族教室・専門相談

参加者同士の話し合いを通じて、家族自身がゆとりをもって自分らしく過ごしていけることを目指しています。

家族教室

【対象者】 家族の飲酒・薬物・ギャンブル等でお困りの人(本人以外)

【日時】 5月8日(金)
午後1時30分～3時
【場所】 さわやか会館3階第2研修室
(鳥取市富安2丁目96)

【講師】 渡辺病院
精神科認定看護師 林 敏昭氏

専門相談

【対象者】 アルコール・薬物・ギャンブル等の問題でお困りの人。本人・家族だけでなく関係者からの相談も可。

【日時】 5月8日(金)
午後3時～4時
【場所】 さわやか会館3階第1研修室
(鳥取市富安2丁目96)

【相談担当】 渡辺病院
精神科認定看護師 林 敏昭氏

※要予約:2日前まで ※1人30分

【予約・問合せ先】
鳥取市保健所 保健医療課
☎0857-22-5616

精神障がい者家族相談ダイヤル のお知らせ

家族のための無料電話相談です。(通話料はかかりません) ※匿名可能・秘密厳守

【5月の相談日時】
5月7日(木)、21日(木) 午後1時～4時
【相談専用ダイヤル】 ☎090-3880-3498

【問合せ先】
鳥取県精神障害者家族会連合会事務局
☎0857-21-3031

まちづくり行事一覧 5月(May)

1 金	●交通安全にみんなで参加する日 ●おせっかいの日
3 日	憲法記念日
4 月	みどりの日
5 火	石谷家住宅春まつり
6 水	振替休日
7 木	・物忘れ相談 午前9時～11時30分/ほのぼの ・心配ごと相談 午後1時30分～2時30分/富沢コミュニティセンター
8 金	・あたまイキイキ音読教室 午前10時30分～11時15分/ちえの森ちづ図書館 ・心配ごと相談 午後1時～2時/いざなぎ交流館
9 土	ちづ近菜菜 午前9時30分～12時30分/ちのりんショップ会場
10 日	・おはなし会 午前10時30分～11時/ちえの森ちづ図書館 ・心配ごと相談 午後1時～2時/山郷地区公民館
12 火	・特設人権相談所 午前9時～11時30分/総合センター ・行政相談所 午前9時30分～11時30分/ちえの森ちづ図書館
13 水	介護者家族の会 午後1時30分～3時/ちえの森ちづ図書館
14 木	心配ごと相談 午前9時～10時/総合センター
15 金	●交通安全にみんなで参加する日
19 火	・心配ごと相談 午前10時～11時/ちえの森ちづ図書館 ・年金相談会 午前10時～午後3時/総合センター
20 水	心配ごと相談 午前10時～11時/山形地区公民館
21 木	行政相談所 午前9時～10時30分/山郷地区公民館
22 金	おはなし会 午前10時～10時30分/ちえの森ちづ図書館
23 土	ちづ近菜菜 午前9時30分～12時30分/ちのりんショップ会場
24 日	心配ごと相談 午前9時30分～10時30分/土師地区公民館
25 月	オアシスの会 午前9時30分～11時30分頃/ほのぼの
29 金	行政相談所 午後4時～5時30分/ちえの森ちづ図書館
30 土	ちづ近菜菜 午前9時30分～12時30分/ちのりんショップ会場

*日程は変更する場合があります。

人の動き

令和8年4月1日現在(前月比)

世帯数	2,570世帯(-39世帯)	女	3,105人(-31人)
人口	5,831人(-60人)	男	2,726人(-29人)

ごめい福をお祈りします

お誕生おめでとう	ところ	なまえ	保護者	誕生日	河三	小室本	明美さん	91歳
お誕生おめでとう	坂原	國岡凛空ちゃん	洋樹さん 安里沙さん	3/14	東宇塚	土佐忠	孝さん	88歳
					早瀬	山方	和彦さん	72歳
お誕生おめでとう	穂見	山村妃茉莉ちゃん	能久さん 紗穂さん	3/16	上市場	葉狩	幸枝さん	83歳
					青山台	土居	義浩さん	58歳
お誕生おめでとう					長瀬	小林	安枝さん	95歳
					口波多	西村	孝司さん	81歳
お誕生おめでとう					惣地	西尾	忠治さん	87歳

(掲載許可をいただいた場合のみ)

石谷家住宅 一般公開25周年 記念イベント開催!

5月5日(火) 石谷家住宅春まつり

高校生以下入館料無料

●[カレー単品限定]20食 200円で提供!

●蔵通りミニSL運行

①午前10時～正午/②午後1時～3時

※雨天決行・荒天中止

「茶室特別一般公開」も同時開催!

(5月2日～6日)

石谷家住宅 5月の展示案内

1号蔵展示室	昭和の智頭町写真展 ～仕事と暮らし～
2号蔵展示室	木材工芸振興会展示即売会
3号蔵展示室	藍染工房ちづふるー春の展示即売展

5月12日(火)まで

5月6日(水)は祝日のため開館・5月7日(木)は振替休日

5月10日(日)まで

3号蔵展示室

九十九製作所木工作品展
「並行世界の生き物たち」

5月16日(土)～6月14日(日)まで

くらしの情報

くらしに役立つ情報をお届けします♪

熱中症を予防しよう

これからの時期は、熱中症予防が重要です。熱中症予防は日頃からの心掛けが大切です。



智頭町熱中症予防キャラクター
「涼みん」

5つのポイント

①室内を涼しくする!

熱中症は室内でも発生します。扇風機やエアコンを上手に使い、日中・夜間とも室温を適温に下げましょう。うちわを保健センターに用意しました。数に限りがありますので希望の人はお早目にお越しください。

②こまめに水分・休息をとる!

暑い日は、活発に動いていなくても知らずに汗をかいています。のどが乾いていなくても、こまめに水分を摂りましょう。日常において暑さを余り感じていなくても身体には負担がかかっています。こまめに休憩をとり、無理をしないようにしましょう。

③家族・地域で声をかけあう

高齢者は暑さやのどの渇きを感じにくく、小さなお子さんは自分では予防策をとることが難しいです。家族や周囲の大人が積極的に声をかけるなど、みんなで熱中症を防ぎましょう。

④天気予報・熱中症警報に気をつける!

天気予報や熱中症警報などの情報を活用し、暑くなる時間を避けて行動するなど十分な対策を取りましょう。

⑤涼み処(クールシェルター)を利用する!

令和6年度より、ちえの森ちづ図書館・智頭町観光協会総合案内所(暮らし屋)・郵便局(智頭・那岐・山形)・簡易郵便局(芦津・山郷)を暑中の一時的な休憩場所(「涼み処(クールシェルター)」)として利用を推奨する、熱中症予防対策事業を実施しています。施設でひと涼みし、みんなで熱中症を予防しましょう。



【問合せ先】保健センター福祉課 ☎ 75-4101

第65回麒麟のまち 鳥取市美術展開催

麒麟のまち鳥取市美術展は、1962年の誕生以来、鳥取県東部を代表する美術展のひとつとして親しまれてきました。会場には、麒麟のまち圏域の出品者による、地元の情景や息づかいが感じられる作品をはじめ、多彩な表現が光る作品が並びます。ギャラリートークやワークショップ、イチオシ作品投票の企画も行います。楽しみながら地域の芸術文化に触れる絶好の機会です。ぜひお越しください。

【日時】5月31日(日)～6月7日(日)
午前9時～午後5時
(会期中無休・入場無料)

【場所】鳥取県立博物館
(鳥取市東町二丁目124)

【内容】9部門
(日本画、洋画、書道、デザイン、写真、彫刻、工芸、版画、自由)の公募作品を展示

ギャラリートーク

5月31日(日) ※予約不要

午前10時30分	版画/洋画
午前10時50分	書道/写真
午前11時10分	日本画/彫刻
午前11時30分	工芸/デザイン
午前11時50分	自由

◆ワークショップ

誰でも気軽にアート体験ができるワークショップを開催。 ※参加無料

◆私のイチオシ作品投票

観覧者投票で得票数が一番多い作品を「私のイチオシ作品」に決定。

【問合せ先】鳥取市役所文化交流課 ☎(0857)-30-8021
mail: bunka@city.tottori.lg.jp

詳しくは公式ウェブサイト・インスタグラム
をご覧ください。



令和8年度救急救命講習会の開催について

【日時】〈普通救命講習Ⅰ〉
①5月17日(日) ②9月6日(日)
③11月8日(日) ④1月17日(日)

⑤3月14日(日)
〈普通救命講習Ⅲ〉
7月19日(日)

【場所】鳥取県東部広域
行政管理組合消防局

【講師】普通救命講習Ⅰ
(主に成人に対する方法)
普通救命講習Ⅲ
(主に小児・乳児・新生児に対する方法)
いずれも講習費用はかかりません。

【問合せ先】東部消防局警防課 ☎(0857)-54-1218

伸びのびトーク

in 智頭町



令和8年2月23日、「未来につなぐ智頭農林業の新たな挑戦」をテーマに町内事業者等(智頭町複業協同組合、合同会社MANABIYA、ちづルバーブの会、light diverse(ライトダイバーズ))、平井知事、金兒町長が意見交換しました。

この意見交換会をきっかけに鳥取県とさらに連携を深め、本町の農林業の更なる発展に繋がっていくことが期待されます。

町内事業者等の主な発言

智頭町複業協同組合(星野大輔さん・中村龍威さん)

林業と他産業を掛け合わせ働くマルチフォレスターの取組を全県に広げたい

合同会社MANABIYA(國岡将平さん)

目先の利益よりも、長期的な社会・環境の総合的な利益を優先できる智頭林業を実現したい

ちづルバーブの会(西尾健次さん)

生産体制の強化と若者視点の情報発信でルバーブを智頭の代表的な特産品にしたい

light diverse(林健太郎さん)

捨てられてきた命(鹿肉)を町の産業にし、ジビエを田舎の希望にしたい

金兒町長の言葉

それぞれの団体や組織だけではできることも限られてしまうため、何かできそうなことを一つの塊になって大きく起こしていければと思う。

平井知事 激励の言葉

皆さんの取組が進化していることに驚いた。一つのモデルとして中山間型のクラスターができる。成果を土台にすればきっと花開く町だと確信した。